



2021年4月26日

各位

上場会社名 J S R株式会社
代表者 代表取締役 CEO エリック ジョンソン
(コード番号 4185)
問い合わせ責任者 広報部長 武田 佳子
(TEL 03-6218-3517)

減損損失の計上および通期業績予想と実績の差異に関するお知らせ

J S R株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 CEO：エリック ジョンソン、以下 当社）は、以下のとおり、下記のとおり減損損失を計上するとともに、昨年10月27日の2021年3月期第2四半期決算発表時に開示した2021年3月期（2020年4月1日～21年3月31日）通期業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせします。

1. 減損損失の計上について

当社グループにおきましては、エラストマー事業の構造改革を進めており、本年3月8日に早期退職優遇制度の実施による人員構成の適正化を発表した他、直近の厳しい業績を踏まえ、第三者によるエラストマー事業全体の公正価値評価を実施し、減損損失を認識致しました。これにより、772億円を減損損失として、2021年3月期に計上いたしました。

2. 通期業績予想と実績の差異（2020年4月1日～2021年3月31日）

（単位：百万円）

	売上収益	コア営業利益	営業利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
前回発表予想（A）	420,000	19,500	16,500	11,000	9,500	44.21
今回実績（B）	446,609	25,963	△61,633	△54,530	△55,155	△256.73
増減額（B－A）	26,609	6,463	△78,133	△65,530	△64,655	-
増減率（％）	6.3	33.1	-	-	-	-
（参考）前期連結実績（2020年3月期）	471,967	33,236	32,884	26,022	22,604	104.38

3. 連結業績予想との差異理由

半導体材料を始めとしたデジタルソリューション事業の好調に加え、石油化学系事業の需要回復により、コア営業利益が2020年10月に公表した見通しを大幅に上回りました。また、エラストマー事業では構造改革を進めており、本年3月8日に発表した早期退職優遇制度の実施による人員構成の適正化の他、第三者によるエラストマー事業全体の公正価値評価を実施し結果、減損損失を認識し、これらを事業構造改革費用として今回計上致しました。

以上